

照明器具使用についての安全上のご注意

⚠ 警 告	
	火災のおそれがあります - 器具を布・紙等でおおったり、カーテン・揮発物等の燃えやすい物に近づけないでください。 - 及び取扱説明書に表示されている適合ランプ以外は、使用しないでください。 - 器具及び取扱説明書に表示されている電源電圧以外で使用しないでください。
	感電・火災のおそれがあります - 器具及び部品の改造をしないでください。 - 器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。
	感電・火災のおそれがあります 異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談下さい。
	感電のおそれがあります 器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。

⚠ 注 意
- この器具は屋内専用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用できません。屋外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。 - 器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。感電・火災の原因となります。 - 器具の近くに温度の高くなるストーブや発熱体を置かないようにしてください。器具の変形や火災の原因となることがあります。 - 点灯中及び消灯直後のランプ及びその周辺にさわらないでください。やけどの原因となることがあります。 - 器具の保守・お手入れ等で器具を回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下の原因となることがあります。 - グローブ、シェード及びランプの着脱は両手で静かに扱い、取付けは取扱説明書にしたがって確実に行ってください。取付けが不完全な場合、落下によるけが・物損の原因となることがあります。 - 器具は定期的に（6ヶ月程度）保守点検をしてください。ネジや部品のゆるみ、損傷、着脱がないかお調べください。不具合があった場合はそのまま使用しないで、販売店に修理の依頼をしてください。

お 願 い
- ぬれた手で器具にさわらないでください、感電の原因となることがあります。 - ガラス・陶磁器類はこわれやすい材料です。お取扱いの際には両手で静かに行ってください。 - 器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。

ペンダント（LED）

ルイスポールセン ジャパン 株式会社
〒106-0032 東京都港区六本木 5-17-1 アクシビル3F
TEL 03-3586-5341 FAX 03-3586-0478

※取付方法等、技術的内容に関してのお問い合わせ先
TEL 048-969-5288
平日 10:00~12:00 13:00~18:00（土・日・祝日休み）

取扱い説明書

○この度は、ルイスポールセンの照明器具をお買い上げくださいます。誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくご覧のうえ、正しくご使用ください。

○電源の工事は専門の電気工事店におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

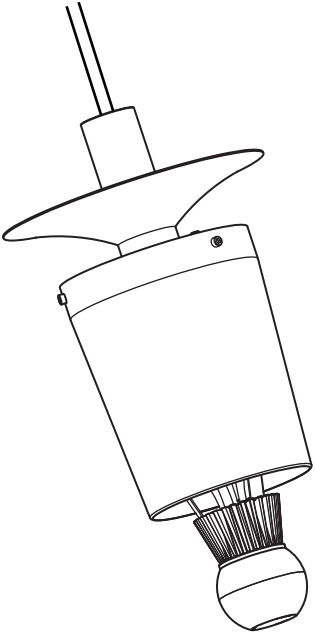
○万一破損したり、異常を感じた場合は、速やかに電源を切りお買い求めの販売店にご相談ください。

○電気工事店の方へ：
取付け工事が済みましたら、この説明書を必ずお客様にお渡しください。

○お客様へ：
この説明書は必ず保管してください。

○本品の規格及び外観は改良のため予告なく変更する場合がございます、ご了承ください。

PH アーティチョーク LED 灯具（φ600/φ720/φ840 用）



■従来仕様（白熱電球用等）のLED仕様への変更について

- ・現在ご使用中の取付金具はずして、専用の取付金具をお使いください。
- ・電源電線の穴位置を変更する必要があります。（2ページ取付面図参照）
- ・調光はできません。調光回路に接続しないでください。
- ・電源電圧100V専用です。

付属品			
ワイヤー調節金具 × 3	…	フランジ固定具 × 1	…
ワイヤースリーブ × 3	…	結束バンド × 1	…
取付板用貫通ネジ × 1	…	六角レンチ × 1	…
コネクターA × 1	…	回転止めネジ × 1	…

デザイン：ポール・ヘニングセン 17724-I2 17／02

取 付 順 序

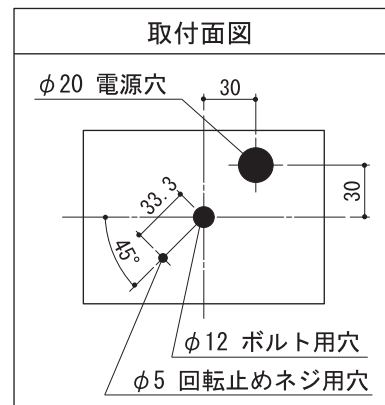


図 1

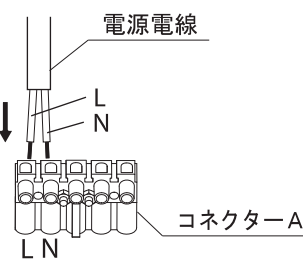
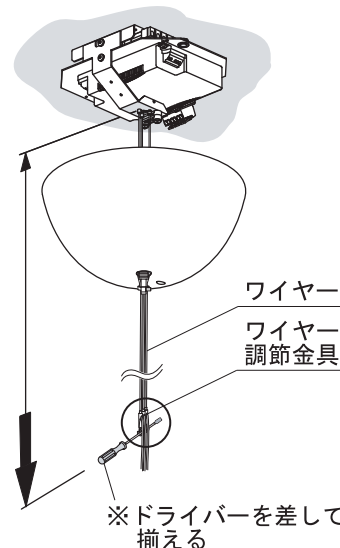


図 2 ワイヤーの調整方法



取付方法

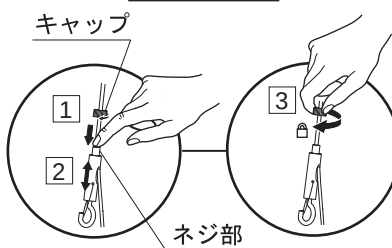


図 3

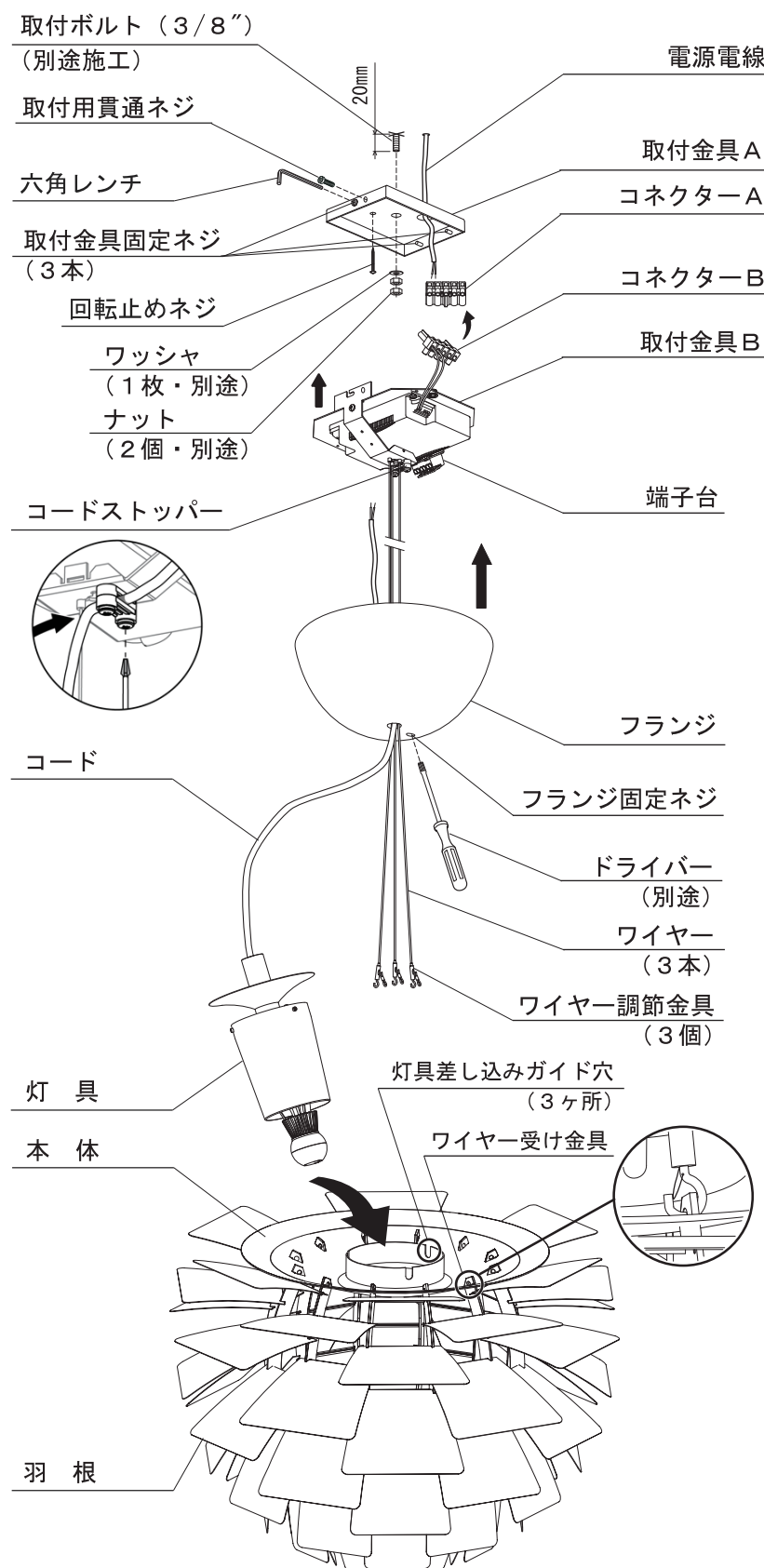
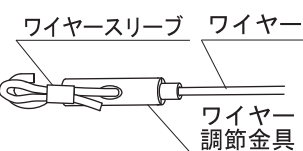


図 4

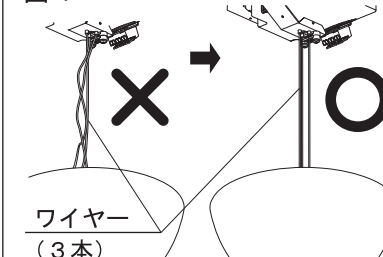


図 5

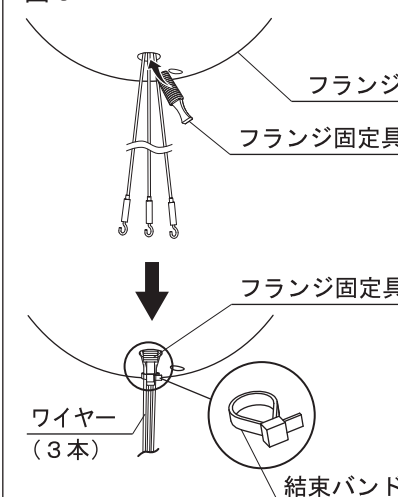


図 6

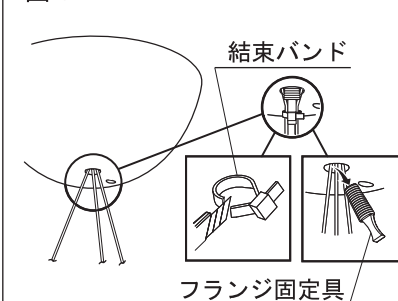


図 7

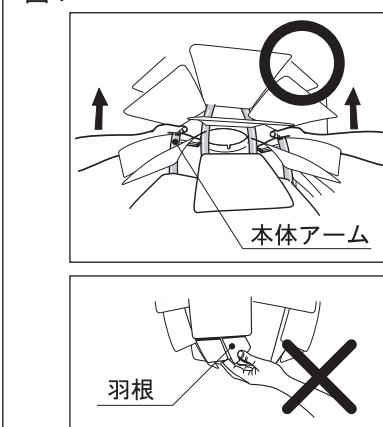
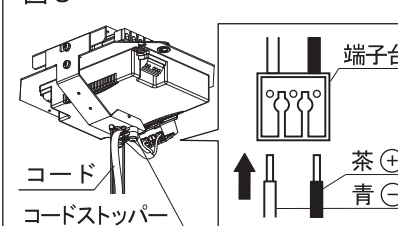


図 8



・本器具を取り付ける前に部品の不足やキズ、破損がないことを確認のうえお取付けください。

- ⚠ 警告 工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。
- ⚠ 警告 電源電線の接続は取扱説明書にしたがい正しく接続してください。接続に不備があると、接続不良による発熱、火災の原因となります。
- ⚠ 警告 器具の取り付けは取扱説明書にしたがい正しく取り付けてください。取り付けに不備があると、器具の落下、感電、ケガの原因となります。
- ⚠ 警告 器具の取り付けは、取付ける天井の強度を確認し、質量に耐える所に確実に行ってください。強度が不足している場合は、補強工事をしてから取り付けしてください。
- ⚠ 注意 取り付けした器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となります。
- ⚠ 注意 本体の着脱は両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。落下によるけがの原因となります。

※ 本器具を取り付けする前に

- 取付金具Aを取付ボルトに取り付け、確実に固定してください。
- さらに回転止めネジで固定してください。

- 1 電源電線を電源穴に通し、コネクターAに接続してください。（2ページ・図1参照）
- 2 コネクターBをコネクターAに取り付けてください。
- 3 取付金具Bの引掛け部を取付金具Aの取付金具固定ネジ（3本）に引掛けてください。
- 4 取付金具固定ネジ（3本）を六角レンチでしめつけてください。取付板用貫通ネジ（1本）を貫通ネジ穴に合わせてからねじ込み、最後まで確実に固定してください。
- 5 器具高さに合わせ3本のワイヤーの長さを調節し、ワイヤー調節金具（3個）を均等にセットしてください。
 - ① 3本のワイヤーをたるみのないようにしてください。（図4参照）
 - ② フランジ固定具をフランジの穴に差し込み、ワイヤー（3本）と一緒に結束バンドで束ね、フランジを仮留めしてください。（図5参照）
 - ③ 本体の高さを決め、ワイヤー調節金具でワイヤーの長さを調節します。（2ページ・図2参照）
- ④ 結束バンドとフランジ固定具を取りはずしてください。（図6参照）

ワイヤーの調整方法

作業時は、必ず器具を確実に支えて作業を行なってください。

- ① キャップをゆるめる。
- ② ねじ部を押しながらロックロックをはずし、上下方向へワイヤー調節金具を動かし高さを決めてください。
- ③ キャップをしめつける。

- 6 ワイヤー調節金具（3個）の引掛け部を本体のワイヤー受け金具に取り付け、灯具を吊下げてください。

※本体取付けの際は、本体のアーム部を持ち作業を行ってください。（図7参照）
- 7 灯具を本体上部の灯具差し込みガイド穴（3ヶ所）に差し込みセットしてください。
- 8 端子台にコードを結線してください。その際、取付金具Bに付属しているコードストッパーでコードを固定してください。（図8参照）

- ⚠ 注意 器具本体はワイヤーで吊り下げるようにしてください。コードは少しタルミのあるようセットしてください。
- ⚠ 注意 ⊕⊖ は絶対間違えないでください。LEDの破損の原因となります。

- 9 フランジを取り付けてください。
 - フランジを押し上げ、天井に密着させてください。
 - ドライバー（別途）で内部のフランジ固定ネジを回してフランジを固定してください。
- 10 本体の傾きを確認してください。本体に傾きが生じた場合は、ワイヤー調節金具で高さの調整をしてください。（2ページ・図2参照）

